

農山漁村地域整備計画

計画の名称 伊豆市農業集落排水処理施設最適整備構想									
計画策定主体 静岡県伊豆市									
対象市町村 伊豆市									
計画の期間 平成30年度～平成31年度(2年間)									
計画の目標 既存の農業集落排水処理施設(4施設)の機能低下等の状況を的確に把握(施設機能診断)し、施設の有効活用とライフサイクルコストの低減及び長寿命化を図り効率的な維持管理を行えるよう最適整備計画を策定し、安定した生活排水処理を行う。									
定量的指標 伊豆市4施設(吉奈・佐野雲金・門野原・冷川)を対象とした最適整備構想を策定し、安定した生活排水処理を行い放流水質の維持を図る。 放流水質 生物化学的酸素要求量(BOD) 20mg/l以下の維持 浮遊物質(SS) 50mg/l以下の維持									
対象事業									
事業名	事業型	事業箇所名 (地区名)	事業実施 主体	関係市町村	計画期間内 の事業内容 (工種及び数量)	工期	計画期間内 の総事業費 (千円)	費用対 効果	備考
農村整備	農業集落排水事業	伊豆	伊豆市	伊豆市	機能診断・最適整備構 想策定	H30～H31	14,000	-	
合計							14,000		

農山漁村地域整備計画事前評価シート

計画の名称	伊豆市農業集落排水処理施設最適整備構想
計画策定主体	静岡県伊豆市
計画の期間	平成30年度～平成31年度(2年間)
計画の目標	既存の農業集落排水処理施設(4施設)の機能低下等の状況を的確に把握(施設機能診断)し、施設の有効活用とライフサイクルコストの低減及び長寿命化を図り効率的な維持管理を行えるよう最適整備計画を策定し、安定した生活排水処理を行う。
定量的指標	伊豆市4施設(吉奈・佐野雲金・門野原・冷川)を対象とした最適整備構想を策定し、安定した生活排水処理を行い放流水質の維持を図る。 放流水質 生物化学的酸素要求量(BOD) 20mg/ℓ以下の維持 浮遊物質(SS) 50mg/ℓ以下の維持

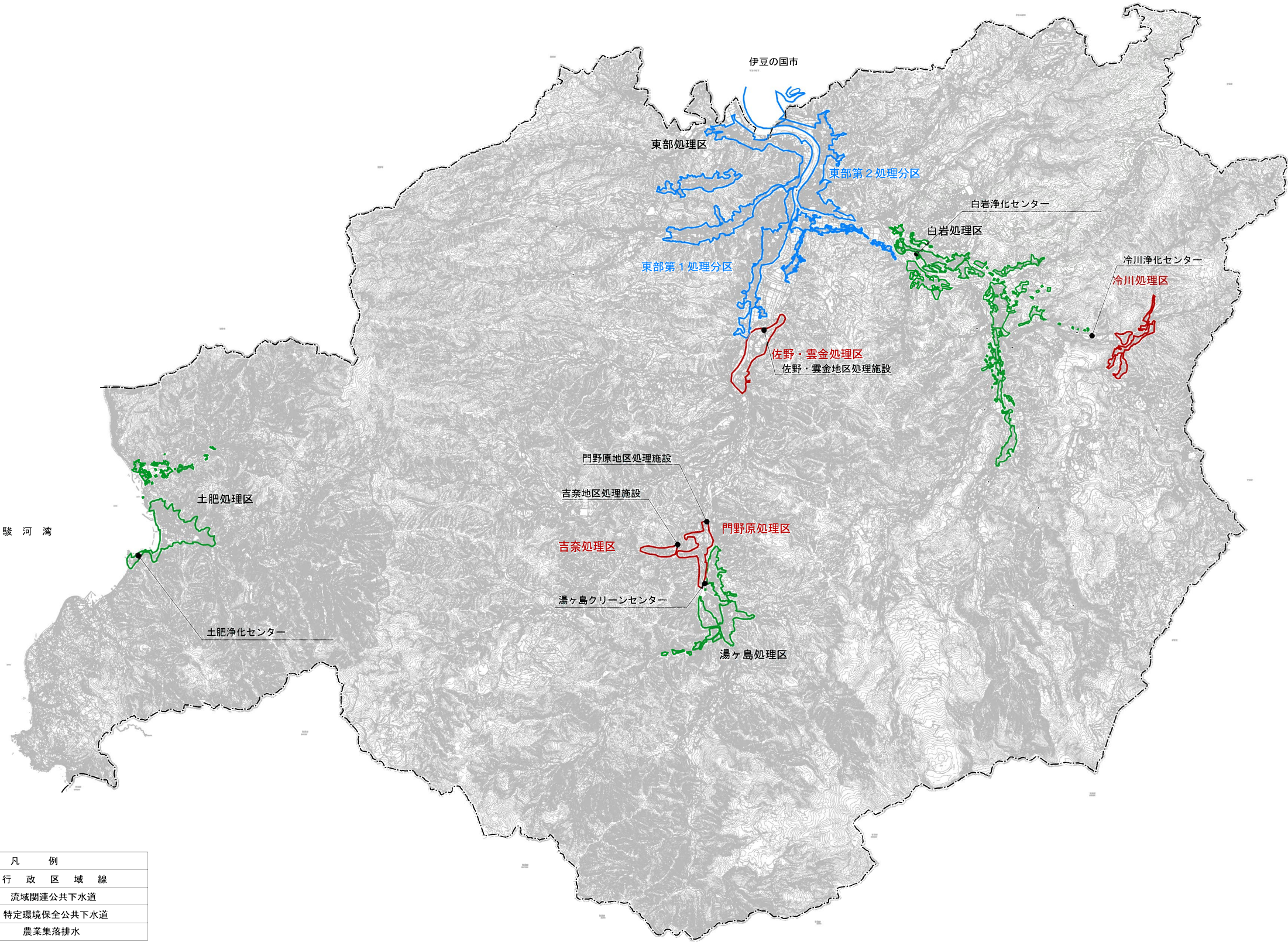
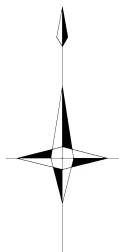
事前評価項目

1 目標の妥当性	評価内容
関連する計画との整合性が図られているか	静岡県生活排水処理長期計画、伊豆市一般廃棄物処理基本計画等の上位計画との整合が図られている。
地域の課題に適切に対応する目標となっているか	農業集落排水処理施設の適正な維持管理と安定した生活排水処理のために機能診断を実施し最適整備構想を策定することは、本地域にとり適切な目標となっている。
2 整備計画の効果・効率性	評価内容
整備計画の目標と定量的指標の整合性がとれているか	整備計画の目標と定量的指標はライフサイクルコストの低減、効率的な維持管理にかかるものであり、整合性がとれている。
事後評価ができる適切な指標となっているか	計画完了時点で放流水質を確認することで事後評価できる。
構成事業の実施による効果を評価するための指標として適切なものとなっているか	本計画は農業集落排水で構成している。この事業は農業集落排水施設の機能診断を実施し最適整備構想を策定し、効率的な維持管理と安定した生活排水処理を実現するためのものであり、指標は事業実施による効果を評価するものとして適切である。
3 整備計画の実現可能性	評価内容
円滑な事業実施の環境が整っているか	農業集落排水処理施設の管理者(伊豆市)及び受益者(地域住民)は本計画の実施を望んでおり、円滑な事業実施の環境が整っている。
地元の機運が熟成されているか	地元は安定した生活排水処理を望んでおり、機運は盛り上がっている。

事前評価結果 上記項目について評価を行った結果、本計画は妥当なものと認められる。

伊豆市下水道計画図

縮尺 1 : 50,000



凡 例	
-----	行政区域線
———	流域関連公共下水道
———	特定環境保全公共下水道
———	農業集落排水